

【試合結果】

女子						
日時	平成30年4月15日(日) 10:00 ~					
会場	千歳スポーツセンター					
結果	<table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="text-align:center; width:50%;"> 八王子第一 東京 64 </td> <td style="font-size:3em; vertical-align:middle; padding:0 10px;">}</td> <td style="text-align:center; width:50%;"> 20 - 13 9 - 9 24 - 3 11 - 10 OT </td> <td style="font-size:3em; vertical-align:middle; padding:0 10px;">}</td> <td style="text-align:center; width:50%;"> 札幌東月寒 道3位 35 </td> </tr> </table>	八王子第一 東京 64	}	20 - 13 9 - 9 24 - 3 11 - 10 OT	}	札幌東月寒 道3位 35
八王子第一 東京 64	}	20 - 13 9 - 9 24 - 3 11 - 10 OT	}	札幌東月寒 道3位 35		
審判	主審 浜本伸 副審 吉崎哲司					

第11回北海道カップ中学生バスケットボール大会



【ボックススコア】

八王子第一		東京						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	鈴木 月渚	×	6		2	2	4	
5	酒井 杏佳	×	8		4		1	
6	玉川 なつ珠	×	16	2	4	2	1	1
7	佐坂 光咲	×	6		3		1	1
8	島田 早紀子	／	2		1		1	1
9	藪押 いづみ	／	0				3	
10	菅 流星	／	0					1
11	浅野 春佳	／	2		1			
12	土一 葵	／	2		1			
13	森 美麗	×	10		4	2	1	
14	吉岡 紗来	／	5	1	1		1	4
15	鶴丸 聖奈	／	2		1		6	
16	日部 瞳	／	5	1	1			1
17	大窪 夏澄	／	0					
18	鈴木 千春	／	0					
HC	桐山 博文							
合計			64	4	23	6	19	9

札幌東月寒		道3位						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	満井 桃花	×	8	1	2	1	3	3
5	菊地 彩良	×	5	1	1		1	
6	篠田 莉音	×	11	1	3	2	3	
7	高橋 瑠奈	×	5	1		2		3
8	稲船 遥香	×	4		1	2	3	1
9	齊藤 彩華	／	0					
10	金丸 七海	／	0					
11	荒川 璃子	DNP						
12	岡 優芽	／	0					1
13	堤 彩乃	DNP						
14	松本 彩良	DNP						
15	高橋 仁菜	／	0				1	
16	南 青空	／	2		1			1
17		DNP						
18		DNP						
HC	高柳 裕一							
合計			35	4	8	7	11	9

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

昨日圧倒的な強さを見せた八王子と北海道3位東月寒の戦い。八王子は#4・5・6・7・13。東月寒は#4・5・6・7・8。八王子は#13のインサイドを起点に思い切りの良いドライブで先制。一方の東月寒も5人全員がボールに絡み、#6のバスケットカウントなどで反撃。しかし、八王子はどんどん選手を入れ替えながら#13・14のショットで20-8と突き放しにかかる。東月寒も1Q終了間際に#4の3Pで13-20と食らいついて、1Q終了。2Q目、どちらも粘り強いディフェンスで得点が止まる。その後、東月寒#6の3Pとスティールからの速攻で連続得点。22-24と点数差を一気に縮める。しかし八王子も#13のリバウンドショットで追撃を許さず、29-22の八王子7点リードで前半終了。後半、八王子は#7のジャンプショットで先制。東月寒は八王子の強いプレッシャーにボールが回らずミスが続く。試合巧者の八王子はそのタイミングを逃さず、一気に畳み掛け42-22と20点差になる。東月寒もセットプレーで反撃を試みるが、自分たちのリズムでショットが打てず、リバウンドやルーズボールの球際を八王子に支配される。53-25で3Q終了。4Q、東月寒の足と集中力がやや切れたところを八王子は#4のインサイドプレーとスティールからの速攻で一気にゲームを決めにかかる。東月寒も#16の速攻と#4のスティールで最後の反撃に出るが、体の使い方・球際・判断力において上回る八王子第一が64-35で勝利した。